

ドローン出前授業



R8 1月19日
5年生日記 NO24
六郷小学校 5年生

1月19日(月)に、ドローンの出前授業がありました。
私たちの生活の中のどこに関わりがあるのかや、ITによって私たちの生活がどのように変わったかなど、お話を聞くことで詳しく知ることができました。

「手紙が届いてないかポストを見てきて」の指示に対して、人間とロボットの行動の違いについて考えたり、どのように伝えようとロボットが正しく動くのかを話し合ったりしました。実際にドローンの操作をすることも通して、「細かく・くわしく・順番に」プログラミングをすることが大事だと学びました。何度もプログラミングをやり直し、成功したときは、歓喜の声が上がっていました!!!



操作の仕方や困ったときにやさしく教えてくださり、ありがとうございました。



メジャーを使って、どのくらいの距離にすると通るか測りました。班で協力してがんばりました。



スタートからゴールまでの距離を計算し、何度もプログラミングし直して、やっとゴールへ!!大成功!!



～こどもたちの一言感想～
・ロボットにやってほしい行動をプログラミングするが大変でした。そして、間違ったプログラミングを見つけ出して改善することも大変で、どう動くかをちゃんとイメージすることや、それに合わせてプログラミングすることが大事だと思いました。
・難しかったところもあったけど、班のみんなと協力して1個目の輪をドローンに入れることができて嬉しかったです!
・ロボットに何かを頼むときには、正確に分かりやすく、一つずつ丁寧に説明することが大事だと思いました。